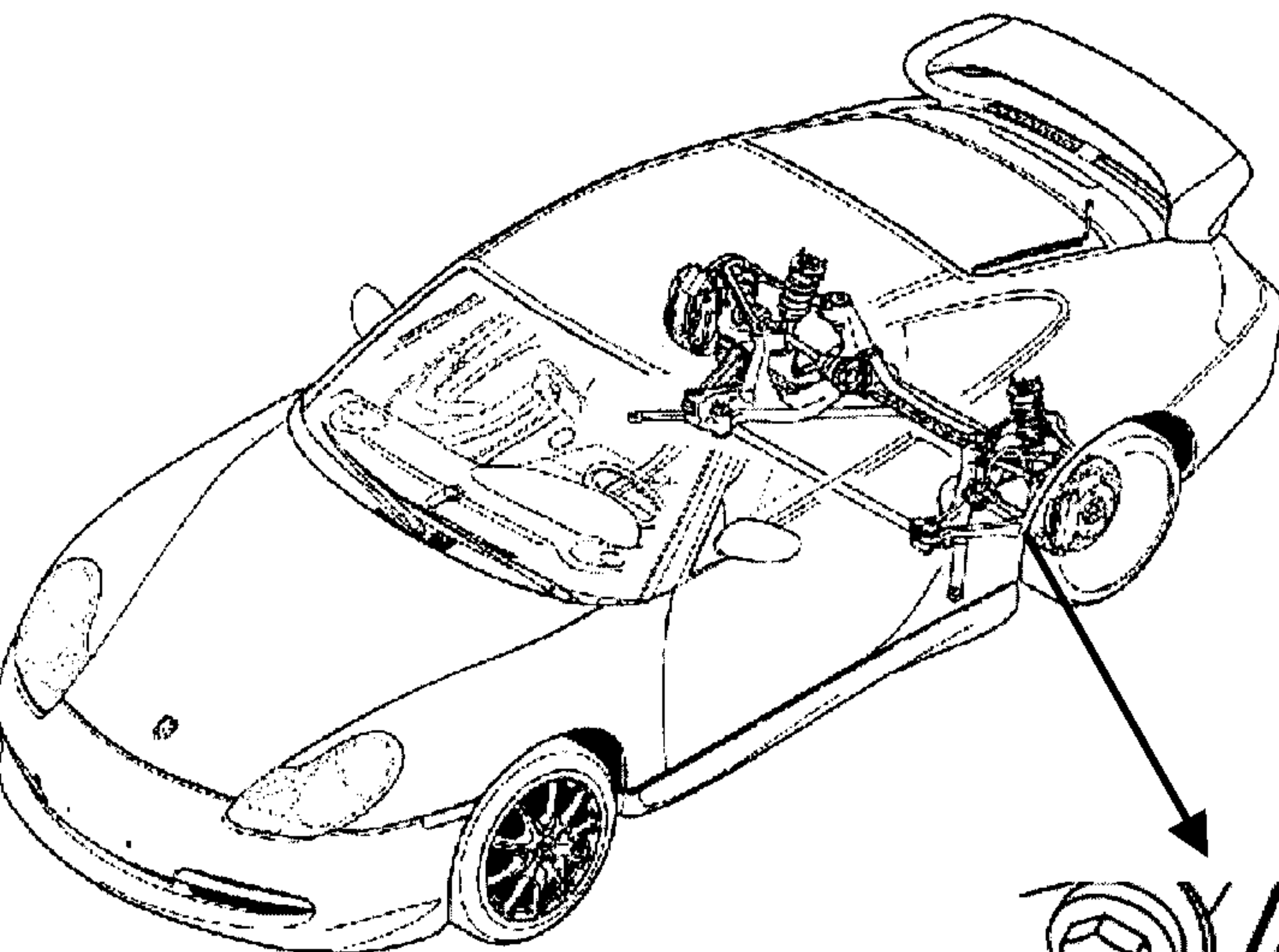
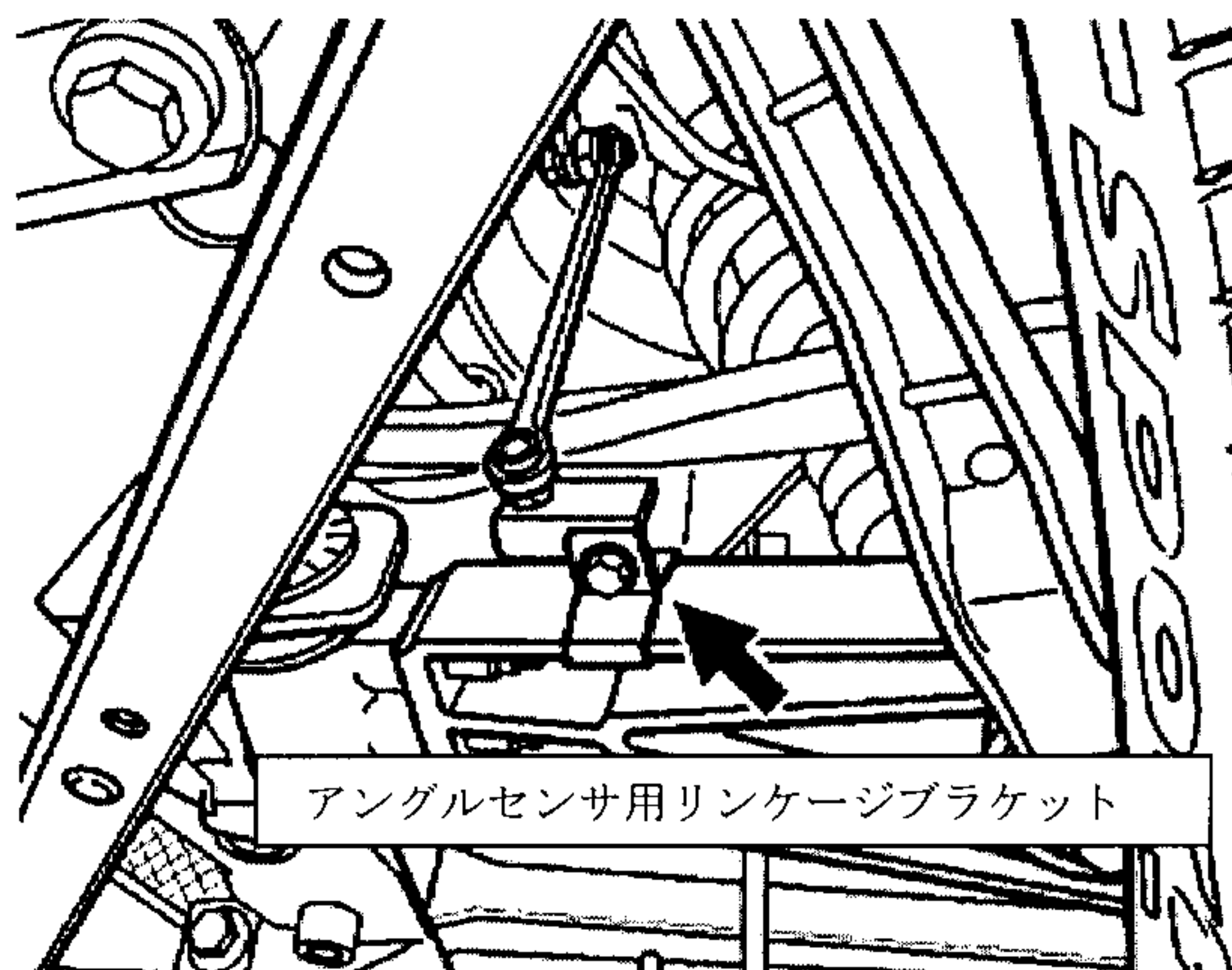


改善箇所説明図

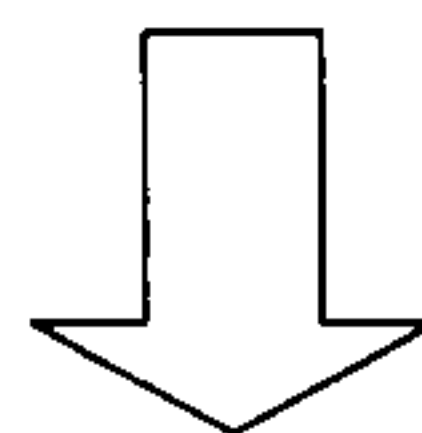


左リヤトレーリングアーム



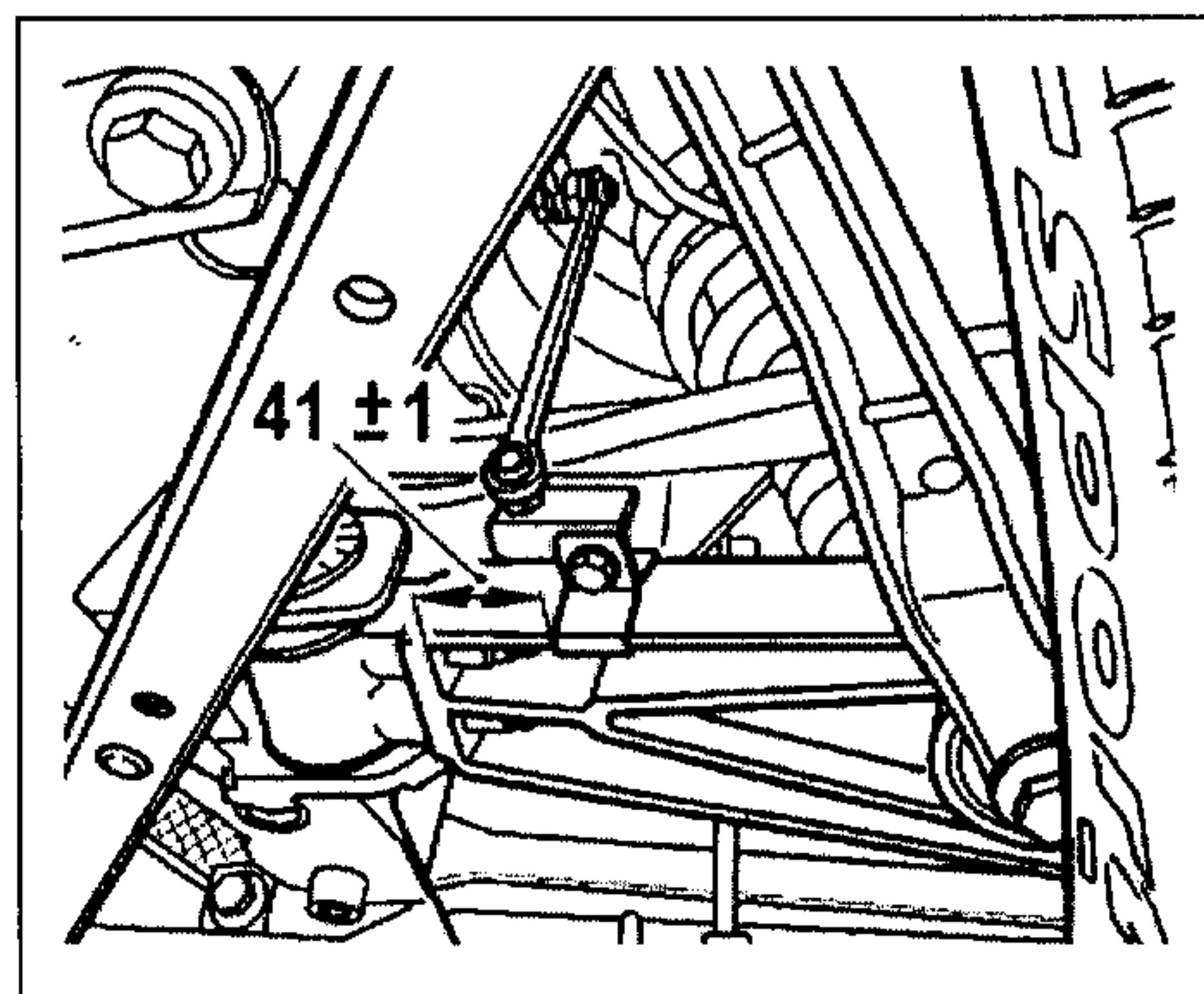
不具合発生箇所

前照灯照射方向調節装置において、左リヤトレーリングアームに取付けられているアングルセンサ用リンケージブラケットの取付方法に不適切なものがあるため、車両がリフト等により持ち上げられ、リヤサスペンションが完全に伸びきった状態になるとアングルセンサから想定外の信号が出力される。このため、コントロールユニットが誤作動し、すれ違い用前照灯の照射方向が上向きとなったまま戻らなくなり、他の交通を妨げるおそれがある。



改善の内容

全車両、当該ブラケットの取付方法を点検し、取付方法が適切でない場合は、正規の取付に修正する。



アングルセンサ用リンケージブラケットを正規の取付に修正する。

注：□ は改善箇所を示す。